

製品安全データシート

【1 製品名及び会社情報】

会社 株式会社バイオダイナミクス研究所  
住所 東京都文京区本郷2-9-7  
担当部門 製品管理係  
FAX 03-5684-6270

商品コード DM253

【製品名】 DynaMarker Prestain Marker for Small RNA Plus

【2 組成、成分情報】

試験研究用試薬

混合物

化学名：ホルムアミド

以下、該当する単一成分のMSDSを記載する。

作成平成21年 10月29

日

【1 化学物質等】

試験研究用試薬

化学名：ホルムアミド

【2 組成、成分情報】

単一成分

化学式：CH<sub>3</sub>NO 既存化学物質番号：(2)-681

分子量：45.04

CAS No. : 75-12-7

【3 危険有害性の要約】

危険性

1. 可燃性あり。

有害性

◇吸入した場合…

1. 有害である。

2. し眠、頭痛、吐き気、意識喪失。

3. 20℃で気化したとき、空気が汚染されても有害濃度には達しないか、もしくはきわめて遅い。

◇皮膚に触れた場合…

1. 皮膚からの吸収は有害である。

2. 皮膚を刺激する（発赤する）。

◇眼に入った場合…

1. 有害である。

2. 眼を刺激する（発赤する）。

◇飲み込んだ場合…

1. 有害である。

2. 腹痛（「吸入」参照）。

◇燃焼生成ガス…

1. 一酸化炭素。

2. 窒素酸化物。

3. シアン化水素。

4. アンモニア。

【4 応急措置】

眼に入った場合：直ちに多量の清浄な水で最低15分間眼を洗浄したのち、速やかに眼科医の手当を受けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼の隅々まで、水がよく行き渡るように洗う。（できればコンタクトレンズをはずして）

皮膚に付着した場合：直ちに汚染した衣服、靴等を脱がせ、触れた部分に多量の水を流しながら最低15分間洗浄する。医師の手当を受ける。

吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当を受ける。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。

- 5 -

R F O R O 4 0 5 ホルムアミド

飲み込んだ場合：意識のある場合は、清浄な水で口を洗浄する。速やかに医師の手当を受ける。可能ならば医師にラベルを見せる。

#### 【5 火災時の措置】

ガスや粉塵、蒸気やミストを吸入しないよう十分注意すること。

消火方法：

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

消火作業の際には各種保護具を着用し、風上から作業する。火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。消火剤を使用して消火する。

消火剤：水噴霧、二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤。

#### 【6 漏出時の措置】

周辺から人を退避させる。漏出源を遮断し、漏れを止める。直接製品に触れないように顔面シールドまたは保護眼鏡、呼吸用保護具(送気マスク等)、保護手袋等を着用し、風上から作業する。

ガスや粉塵、蒸気やミストを吸入しないこと。飛散したものは空容器にできるだけ回収する。その際粉塵が舞い上がらないようにする。除去後、きれいに洗浄する。この場合、濃厚な廃液が、河川等に排出されないようにする。

#### 【7 取扱い及び保管上の注意】

取扱い：保護眼鏡、呼吸用保護具(送気マスク等)、保護手袋、保護衣等を着用すること。操作後は手を洗うこと。眼の洗浄、シャワーによる体の洗浄を推奨する。長期並びに繰り返しての被曝を避ける。みだりにガスや粉塵、蒸気やミストを発生させないようにする。皮膚に触れたり、ガスや粉塵、蒸気やミストを吸入しないこと。

保管：しっかり栓をすること。鍵の掛かる場所に保管すること。

その他、該当する法令の定めるところに従い、取扱い及び保管する。

裸火禁止。換気。作業中は飲食、喫煙をしない。

#### 【8 暴露防止措置】

許容濃度：TLV；10ppm(皮膚)

(ACGIH 1998)

設備対策：密閉された装置、機器又は局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具：保護眼鏡、呼吸用保護具(送気マスク等)、保護手袋、保護衣、保護長靴、顔面シールド等。

#### 【9 物理的及び化学的性質】

外観等：無色液体。

融点：2.5℃

溶解性：水に可溶。

#### 【10 安定性及び反応性】

引火点：154℃

可燃性。加熱されると有毒なガスを発生する。

#### 【11 有害性情報】

血流に入ると死亡する可能性がある。吸入したり、飲み込んだり、皮膚から吸収すると有毒の可能性もある。神経系に作用する可能性がある。刺激性の可能性もある。眼、皮膚、衣服への接触を避けること。長期並びに繰り返しての被曝を避けること。

急性毒性：

マウス-経口-LD50 3150mg/kg

マウス-腹腔内-LD50 2450mg/kg

ラット-経口-LD50 5577mg/kg

催奇形成：あり。

#### 【12 環境影響情報】

現在知見なし。

-----  
【13 廃棄上の注意】

本品を廃棄する際には、国、都道府県並びにその地方の法規、条例に従うこと。廃棄処理中に皮膚に触れたり、ガスや粉塵、蒸気やミストを吸入しないよう十分注意すること。

例) 可燃性の溶媒に溶解又は混和し、アフターバーナー及びスクラバーを備え付けた燃焼炉の火気室へ噴霧し、焼却する。

-----  
【14 輸送上の注意】

運送に際しては、容器の漏れがないことを確認し、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れを防止すること。その他、該当する法令の定めるところに従うこと。

- 6 -

RFOR0405 ホルムアミド  
-----

-----  
【15 適用法令】

労働安全衛生法、等。

-----  
【16 その他の情報】

参考資料

1) MSDS SIGMA ALDRICH FLUKA (Cat # 47680)

2) THE MERCK INDEX 13TH. EDITION

3) 化学物質等安全データシート(MSDS)第1部:内容及び項目の順序 J I S Z 7250

4) 国際化学物質安全性カード日本語版第4集化学工業日報社(1999)

5) 労働安全衛生法・MSDS対象物質全データ化学工業日報社(2000)

6) 化学物質管理促進法P R T R・MSDS対象物質全データ(改) 化学工業日報社(2001)

7) 化学品安全管理データブック増補改訂CD-ROM 第2版化学工業日報社(2000)

◆危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いには十分注意して下さい。

◆本データシートは情報を提供するもので、記載内容を保証するものではありません。

◆表記の試験研究用試薬以外には、本データシートを適用しないで下さい。

◆輸送中、保管中、廃棄後も含めて、内容物や容器が、製品知識を有しない者の手に触れぬよう、厳重に注意して下さい。